

動物用医薬品

プロスタグランジンF_{2α}類縁体製剤
劇薬 要指示医薬品 指定医薬品 使用基準

エストラメイト[®]

Estrumate[®]

【本質の説明又は製造方法】

エストラメイトは、プロスタグランジンF_{2α}類縁体クロプロステノールを主剤とする注射剤である。クロプロステノールは、天然型プロスタグランジンF_{2α}に比べて少量で顕著な黄体退行をひき起こす。

【成分及び分量】

品名	エストラメイト
有効成分	クロプロステノールナトリウム
含量	1 mL中に 0.263 mg (クロプロステノールとして0.250 mg)

【効能又は効果】

牛：性周期の同調
黄体退行遅延に基づく卵巣疾患の治療

【用法及び用量】

本剤は1頭当たり下記の量を筋肉内に注射する。
牛の性周期への同調：2 mLを11日間隔で2回投与する。なお排卵後5～16日の黄体期にある牛に対しては、2 mLを1回投与する。
牛の黄体退行遅延に基づく卵巣疾患の治療：2 mLを1回投与する。

【使用上の注意】

(基本的事項)

1. 守らなければならないこと

(一般的注意)

- ・本剤は、要指示医薬品であるので獣医師等の処方箋・指示により使用すること。
- ・本剤は、効能・効果において定められた目的にのみ使用すること。
- ・本剤は、定められた用法・用量を厳守すること。
- ・本剤は、「使用基準」の定めるところにより使用すること。

注意：本剤は医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律第83条の4の規定に基づき上記の用法及び用量を含めて使用者が遵守すべき基準が定められた動物用医薬品ですので、使用対象動物（牛）について上記の用法及び用量並びに次の使用禁止期間を遵守して下さい。

牛：食用に供するためにと殺する前7日間

(取扱い及び廃棄のための注意)

- ・小児の手の届かないところに保管すること。
- ・本剤の保管は直射日光及び高温を避けること。
- ・使用期限が過ぎたものは使用しないこと。
- ・使用時には、ゴム栓をエタノール綿等で清拭すること。
- ・注射器具は滅菌されたものを使用すること。
- ・本剤を分割使用する場合は、速やかに使用すること。
- ・使用済みの容器は、地方公共団体条例等に従い処分すること。
- ・本剤を廃棄する際は、環境や水系を汚染しないように注意し、地方公共団体条例等に従い処分すること。

2. 使用に際して気を付けること

(使用者に対する注意)

- ・妊娠中の女性、喘息患者、気管支その他呼吸器系に障害のある者に、注射作業を行わせないこと。
- ・誤って注射された者は、直ちに医師の診察を受けること。
- ・本剤は皮膚から吸収されるので、皮膚に付着した場合は直ちに水洗いすること。

(牛に関する注意)

- ・副作用が認められた場合には、速やかに獣医師の診察を受けること。

(専門的事項)

①重要な基本的注意

- ・本剤を妊娠牛に用いると流産することがあるので、受胎していないことを確認の上使用すること。

【薬理学的情報等】

(薬効薬理)

プロスタグランジンF_{2α}は牛では子宮内膜上皮細胞等で産生され、卵巣で黄体退行因子として作用する。豚においても同様の効果が認められており、これらの動物においては生理的な黄体退行因子と考えられている。

【包装】

10 mLバイアル瓶入
20 mLバイアル瓶入

【製品情報お問い合わせ先】

MSDアニマルヘルス株式会社
〒102-8667 東京都千代田区九段北一丁目13番12号
TEL 03-6272-1099 FAX 03-6238-9080

®：登録商標

製造販売元(輸入)

MSDアニマルヘルス株式会社
東京都千代田区九段北一丁目13番12号



獣医師、薬剤師等の医薬関係者は、本剤による副作用などによると疑われる疾病、障害若しくは死亡の発生又は本剤の使用によるものと疑われる感染症の発生に関する事項を知った場合において、保健衛生上の危害の発生又は拡大を防止するため必要があると認めるときは、上記【製品情報お問い合わせ先】に連絡するとともに、農林水産省動物医薬品検査所 (<http://www.maff.go.jp/nval/iyakutou/fukusayo/sousa/index.html>) にも報告をお願いします。

